

令和7年10月6日

◎三石議長 本日は、最初の委員会でありますので、私が招集いたしました。

決算特別委員会は、公営企業会計に始まり、一般・特別会計まで県政全般について、幅広く、また、長時間にわたって審査していただくことになります。

皆様には御苦労をおかけすると思いますが、何とぞよろしくお願ひいたします。

簡単ではございますが、私からの御挨拶といたします。

(担当書記挨拶)

◎書記 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります岡本委員に、その職務をお願いいたします。

◎岡本年長委員 それでは、年長である私が、暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

ただいまから委員会を開会します。

(12時31分開会)

◎岡本年長委員 直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名」と言う者あり)

◎岡本年長委員 指名推選にせよという発言がありますので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎岡本年長委員 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

どなたか推薦がございましたら、お願いします。

(「加藤漠委員を委員長に推薦したい」と言う者あり)

◎岡本年長委員 加藤漠委員を委員長にということですが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎岡本年長委員 御異議なしと認めます。よって、ただいま推選されました加藤漠委員が委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました加藤漠委員に本席から告知します。

ここで、委員長の就任の御挨拶があります。

◎加藤委員長 ただいま御指名をいただきまして、このたび決算特別委員会の委員長を務めさせていただくことになりました加藤でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

本委員会は、県政の1年間の成果と課題を振り返って、今後の施策の充実に向けて検証を行う極めて重要な役割を担っております。限られた審査期間の中ではありますが、委員の皆さんの豊富な経験と御見識をお借りしながら、公正かつ円滑な委員会運営に努めてまいりたいと思っております。皆様の負託に応えるべく、実りある審議となりますよう、ど

うぞ御協力のほどお願ひを申し上げまして、御挨拶にさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

◎岡本年長委員 以上で、私の役目である委員長の互選が終わりました。御協力ありがとうございました。

◎加藤委員長 お諮りいたします。

本日の委員会の以後の日程につきましては、日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎加藤委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名」と言う者あり)

◎加藤委員長 指名推選にせよという発言がありますので、副委員長の互選の方法につきましては指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎加藤委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。

委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎加藤委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に西森雅和委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名をいたしました西森雅和委員を、副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎加藤委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました西森雅和委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました西森雅和委員に、本席から告知します。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎西森副委員長 皆様の御推挙を頂きまして、副委員長に就任いたしました西森雅和でございます。委員長の補佐役として、役目をしっかりと果たしてまいりたいと思っております。何とぞよろしくお願ひいたします。

長丁場にはなりますけれども、皆様方の御協力を頂きながら円滑な委員会運営ができますようによろしくお願ひをいたしまして、挨拶とさせていただきます。

◎加藤委員長 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎加藤委員長 それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が、委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎加藤委員長 これで、委員席は決定をいたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

以上をもって、本日の日程は終了いたしましたが、この際、お諮りいたします。

今後の委員会活動日程の件を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎加藤委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。詳細につきましては、書記に説明をさせます。

◎書記 決算特別委員会の活動日程案について御説明いたします。

9月定例会において付託されました令和6年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月20日に行い、一般・特別会計については、10月21日から11月10日までの9日間にわたりまして決算審査を行うこととしています。なお、11月10日の日程につきましては、午後1時の開始としております。

その審査を受けまして、11月26日に取りまとめの委員会を行うこととしています。取りまとめが1日で終わらなかった場合は、11月27日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎加藤委員長 お諮りいたします。

今後の委員会活動日程については、日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎加藤委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、細部については、正・副委員長に一任をお願いします。

次に、当委員会の県外調査について、お諮りいたします。

当委員会は必要に応じ県外調査を行っておりますが、県外調査の日程が確保できないことから、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

◎加藤委員長 それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで本日の委員会を閉会いたします。

(12時41分閉会)